

東林館高等学校 通信教育実施計画

科目名(単位数)		体育(3)																		
対象年次		期別	必要面接時数	レポート数																
原則 2年次		通年	15	3																
科目の概要	各スポーツの歴史や特徴について知り、運動技能のしくみについて学習する。 実技は、ネット型、ゴール型、体づくり運動等を行う。																			
科目の目標	スポーツの歴史や特徴、運動技能のしくみ、特性を理解する。また、運動の楽しみ方を学ぶ姿勢を養う。																			
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回	レポート回	試験範囲															
	①生涯のスポーツの見方・考え方(1)	生涯のスポーツの見方・考え方についての知識を身につけることができる。	1	/	/															
	②生涯のスポーツの見方・考え方(2)	生涯のスポーツの見方・考え方についての知識を身につけることができる。	2																	
	③バスケットボール(1)	バスケットボールの歴史や特徴等について理解する。	3																	
	④バスケットボール(2)	バスケットボールの歴史や特徴等について理解する。	4																	
	⑤ライフスタイルに応じたスポーツ(1)	ライフスタイルに応じたスポーツについての知識を身につけることができる。	5																	
	⑥ライフスタイルに応じたスポーツ(2)	ライフスタイルに応じたスポーツについての知識を身につけることができる。	6																	
	⑦ソフトボール(1)	ソフトボールの歴史や特徴等について理解する。	7																	
	⑧ソフトボール(2)	ソフトボールの歴史や特徴等について理解する。	8																	
	⑨スポーツを推進する取り組み(1)	スポーツを推進する取り組みについての知識を身につけることができる。	9																	
	⑩スポーツを推進する取り組み(2)	スポーツを推進する取り組みについての知識を身につけることができる。	10																	
	⑪ラグビー(1)	ラグビーの歴史や特徴等について理解する。	11																	
	⑫豊かなスポーツライフの創造(1)	豊かなスポーツライフの創造についての知識を身につけることができる。	12																	
	⑬豊かなスポーツライフの創造(2)	豊かなスポーツライフの創造についての知識を身につけることができる。	13																	
	⑮バレーボール(1)	バレーボールの歴史や特徴等について理解する。	14																	
	⑯バレーボール(2)	バレーボールの歴史や特徴等について理解する。	15																	
実技	ベタンク、モルック、ウォーキング、バドミントン、卓球等を行う。 ※到達目標:互いに協力し、競技に楽しむことができる。自己の考えを他者に伝え、他者の考えを受け止めることができる。																			
・生涯のスポーツの見方・考え方 ・ライフスタイルに応じたスポーツ	生涯のスポーツの見方・考え方、ライフスタイルに応じたスポーツを理解し、問題を解いていくことができる。		1	前期																
・スポーツを推進する取り組み ・豊かなスポーツライフの創造	スポーツを推進する取り組み、豊かなスポーツライフの創造を理解し、問題を解いていくことができる。		2	後期																
評価方法	年度末の学習評価は下記の通り行う。 学習評価(観点別評価)□ <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td>添削指導</td> <td>面接指導</td> <td>定期試験</td> </tr> <tr> <td>知識・技能□</td> <td>60%</td> <td></td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>思考・判断・表現□</td> <td>60%□</td> <td></td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>主体的態度□</td> <td>10%□</td> <td>90%□</td> <td>0%</td> </tr> </table>					添削指導	面接指導	定期試験	知識・技能□	60%		40%	思考・判断・表現□	60%□		40%	主体的態度□	10%□	90%□	0%
	添削指導	面接指導	定期試験																	
知識・技能□	60%		40%																	
思考・判断・表現□	60%□		40%																	
主体的態度□	10%□	90%□	0%																	
単位の修得	①レポート:規定回数のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング:規定回数全ての回に出席すること。 年間10時間出席すること。学習プリントをする場合は問題を解き、必ず提出すること。 (実技点:体育プリント…10点、少人数体育…15点、体育スクーリング…25～30点) ③定期試験:前期試験1回、後期試験1回を受けること。 ④評定は、観点別評価をふまえて総合的に判断する。達成状況と評定の関係は次の通りとする。 [～2割:1、2割～4割:2、4割～7割:3、7割～9割:4、9割～:5]																			
使用教科書等	教科書:現代高等保健体育(大修館) 学習書:現代高等保健体育 学習書 全国高等学校通信制教育研究会(大修館)、ステップアップ高校スポーツ																			
学習上の留意点	・スクーリングに出席する際は、教科書と学習書を必ず持参すること。 また、DVD視聴をする場合は体育受講報告書を必ず書いて提出すること。 ・レポートは1年間で4枚配布するので、すべてを提出し合格が必要である。																			